

農場通信 B棟

【発行元】

イノチオホールディングス株式会社
営農支援部営農支援課 支援チーム

TEL:0531-23-3391

<http://www.inochio.co.jp/>

培地比較試験



4月25日 圃場の様子



培地内の様子



芽先の様子

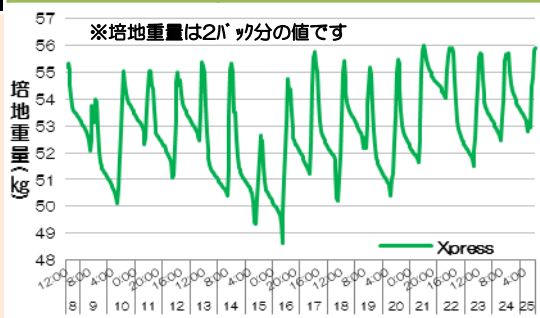


果実の様子

栽培概要	
作物	大玉トマト
品種	りんか409
台木	実生
定植日	2016年2月10日
使用肥料	J 汁処方
栽培方式	ココフィールド ・Euro+15cm ・Basic+15cm ・Xpress15cm
設備	アクアビート 培地重量計

栽培管理 (Xpress 4月25日現在)

給液EC	1.5ms/cm
灌水量	100cc/株/回
灌水時間	7:30-13:30
灌水回数	11回



【上図】培地重量の推移

天候の影響により、曇天明けの晴天日は給液量が足りず培地重量の減少が見られますが、概ね50kgから56kgの範囲で推移しています。現状は排液率30%で推移しており、生育・培地内も安定しています。日射量も増えてきていますが、この状態を維持するよう排液率・培地重を見ながら灌水量を調整していきたいと思えます。

現状、早くて7段目が開花中で1段目の収穫が4/25から始まりました。株の生育は初期に旺盛気味でしたが、排液量を見ながら灌水量を調整し、現在排液率30%で安定しています。着果負担もありますが、株は細る・萎れることなく落ち着いてきているところです。先日、圃場内にうどんこ病と灰色かび病が発生していたため、薬散を行いました(ツグナムWDGを使用)。培地内は、やや根が茶色くなっている部分もありますが表面に全体的に根が張っている様子です。果実は1割程度尻腐れ・チャッ果・窓あき果がありました。ほぼM玉以上の収穫物でした。

生育調査Xpress区の推移
茎長にややブレがありますが、茎径はほぼ10mm前後で推移し安定しています。
また、4月上旬には開花位置が長く、やや栄養生長気味となりましたが、現在では落ち着いてきている状況です。

